

第一号第一様式（第十七条第四項関係）

### 法人単位資金収支計算書

（自）令和 6年 4月 1日（至）令和 7年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収				
		就労支援事業収入	3,693,000	3,688,900	4,100
		障害福祉サービス等事業収入	186,188,000	185,925,883	262,117
		雑収入	511,000	510,935	65
		経常経費寄附金収入	30,000	30,000	
		受取利息配当金収入	183,000	180,681	2,319
		その他の収入	1,016,000	1,012,425	3,575
		事業活動収入計(1)	191,621,000	191,348,824	272,176
		支			
		人件費支出	119,765,000	119,608,559	156,441
	事業費支出	38,785,000	38,028,958	756,042	
	事務費支出	39,652,000	39,468,735	183,265	
	就労支援事業支出	3,717,000	3,746,727	△29,727	
	その他の支出	147,000	144,357	2,643	
	事業活動支出計(2)	202,066,000	200,997,336	1,068,664	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△10,445,000	△9,648,512	△796,488	
施設整備等による収支	収				
		施設整備等収入計(4)			
	支				
	固定資産取得支出	19,030,000	19,030,000		
	施設整備等支出計(5)	19,030,000	19,030,000		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△19,030,000	△19,030,000		
その他の活動による収支	収				
		積立資産取崩収入	62,817,800	62,817,275	525
		その他の活動による収入計(7)	62,817,800	62,817,275	525
	支				
		積立資産支出	40,675,800	40,674,865	935
	その他の活動支出計(8)	40,675,800	40,674,865	935	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	22,142,000	22,142,410	△410	
	予備費支出(10)	1,000,000	—		
	△1,000,000				
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△7,333,000	△6,536,102	△796,898	
	前期末支払資金残高(12)		168,178,366	△168,178,366	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	△7,333,000	161,642,264	△168,975,264	

（注）予備費支出△1,000,000円は修理費支出に充当使用した額である。